

小樽市総合博物館 3月のイベントカレンダー

：科学、：自然史、：交通史、：歴史、：その他

都合により内容が変更になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

H24.2.20発行

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	祝	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
本館	デジタルプラネタリウム「冬のプログラム」												デジタルプラネタリウム「春のプログラム」(6月11日まで)																		
	チャレンジラボ			本館休館日	チャレンジラボ						本館休館日	チャレンジラボ				振替休館日	チャレンジラボ			本館休館日	チャレンジラボ										
	博物館ゼミナール小樽学「自然史標本から見える地域の過去・現在・未来」 「なぜ「標本」を集めるのか-生物相調査とその意義」 「標本を守り伝えていく意味-標本からわかること」 「博物館のお宝紹介-動植物標本編」																														
	特別講演関連展示 菓子木型に彫られた小樽の歴史																														
	ひなまつり特別講演「和菓子の歴史 虎屋のひなまつり」																														
運河館	運河館小さな企画展「小樽の地名がついた植物 オショロソウとは？」(4月1日まで)																		運河館ギャラリートーク「オショロソウをめぐる人と自然」												
館外																															

特別講演関連展示
菓子木型に彫られた小樽の歴史
 3月3日～3月25日
 9:30～17:00
 場所:本館 企画展示室
 料金:入館料のみ
 花園にあった老舗「吉乃屋」が使っていた和菓子の木型から、小樽の歴史をのぞいてみます。

運河館小さな企画展
小樽の地名がついた植物 オショロソウとは？
 2月4日～4月1日
 9:30～17:00
 場所:運河館 第一展示室
 料金:入館料のみ
 忍路の兜岬で発見されたその地名がついた植物、オショロソウ(バシクルモン)について紹介します。

博物館ゼミナール小樽学
自然史標本から見える地域の過去・現在・未来
 場所:本館 研修室 (要申込3/1～)
 11日「なぜ「標本」を集めるのか…」
 大原昌宏氏(北海道大学総合博物館教授)
 18日「標本を守り伝えていく意味」
 持田誠氏(帯広百年記念館学芸調査員)
 25日「博物館のお宝紹介」
 山本亜生(小樽市総合博物館学芸員)

デジタルプラネタリウム
春の星座紹介
 3月14日～6月11日
 投影時刻:14:50(30分間)
 土・日曜日、祝日、春休み(3/24-4/5)は、12:00も投影
 場所:本館 ドームシアター
 料金:入館料のみ
 春の星座、当日の星空について生解説で紹介します。

チャレンジラボ
プラバンキーホルダー作り
 3, 4, 10, 11, 17, 18, 20, 24, 25, 31日
 14:00～15:00(受付14:30まで)
 場所:本館 科学展示室
 料金:入館料と材料費60円
 熱い縮むノブスナックシートを使ってキーホルダーを作ります。